

卷二

天中栏より

令和4年1月20日

学期が始まりました

第11号
永野敏夫

学見ノルネバテ

は畢竟で金髪を解いていたので、匂わせたのである。

（火）天草中学校の生徒平石龍也くんが書いた反対側には、3年生の内側全体が覆われて、人の人が開わったところが、真新しいコロナクリートでシネルで総工費は14億5500万円、べ90000円で改修工事が行わ
れました。シネルの内装はあまりませんが、この度、（イ）バス工事が完了し、（ア）道路改良事業（下田南389号線現在、国道389号）にて、（イ）バス工事が行なわれました。

レードアップし、相手に気持ちが伝わります。笑顔はそれだけで相手の気持ちを明るくすることができます。「朝から笑顔で爽やかなあいさつができる」ということは、今後生活していく上で、仕事をする上で大きな強みになります。令和4年は日々の生活の中での元気なあいさつに笑顔が少しさわるだけで、身につけてほしいと願っています。

令和4年は「笑顔であいさつ」

この裏面開拓がなく、誰につかめるような質問

人集權會

3年学年末テスト▽8日(火)避難訓練▽20日(木)いさつ運動▽21日(金)総会・授業参観▽22日(火)普休業日▽20日(月)懇親会▽21日(火)1,2年学年末テスト▽25日(金)立高校後期運動▽24日(水)選抜入試▽25日(木)公立高校後期運動▽1,2年学年末テスト▽25日(金)2年学年末テスト▽25日(金)

「令和4年は『笑顔であいさつ』」

この実例に興味がなく、課題につかれるような質問

課題につかれるようないきさつ。

はしいと願っています。

相手に気持ちが伝わります。笑顔は手の気持ちを明るくするし、自分の気持ちも明るくしてくれます。「朝から笑顔で爽やかなあいさつができる」ということは、今上りで、仕事をする上でも大きな強みになります。令和4年は日々の生活の中で「笑顔であいさつ」を身についてほしいと願っています。

レードアップし、相手に気持ちが伝わります。笑顔は手の気持ちを明るくするし、自分の気持ちも明るくしてくれます。「朝から笑顔で爽やかなあいさつができる」ということは、今上りで、仕事をする上でも大きな強みになります。令和4年は日々の生活の中で「笑顔であいさつ」を身についてほしいと願っています。

知識や考えに触れたときに指摘し、啓発できちゃうな生徒にならっていきます。

令和4年のスタートにあたり、「令和4年は笑顔であいさつ」という話をしました。あいさつは人間関係づくりの第1歩であり、よい人間関係はよいあいさつから始まります。あいさつには、言葉・声・動作・表情などの要素がありますが、中でも大切な要素です。大きな声での元気なあいさつに笑顔が少し加わるだけで、さらにはあいさつがグ

Digitized by srujanika@gmail.com

の皆様、新年明けまして誠に新年に先立て、時間さまでおめでとうございました。旧年は本校教育に対するご理解とご協力ありがとうございました。今年は特に難しくお願いいたします。今年も天草中学校をよろしくお願いいたします。

1月11日(火) 3

学期始式を行いました。まず、生徒発表が冬江上直芳くん、緒方冬樹くん、沢村誠人くん、並行クラスで行われました。また、生保健会が開催されました。